

第29回 秋田県「新技術・新工法」説明会 説明技術・工法等一覧表

No	テーマ		企業名	ジャンル	登録番号 (NETIS等)
	名称 (技術・工法名称、商品名称)	特徴及びアピールポイント 【キーワード】			
1	ECR工法	RC・PHC杭等、打設されたコンクリート性既製杭を確実に粉砕撤去。同時に注入・充填される現位置土と同等程度の逸泥防止材入り充填材により、民家の軒先でも施工可能。 【環境負荷低減型(周辺地盤を汚さない・乱さない・材料節約・リサイクル材使用)・排出杭材減容化・コスト縮減・工期短縮・確実性(取り残しが無い・破砕記録が1本1本残る)】	(株)遠藤工業 (有)ティーエヌケイ 秋田事務所	基礎工	KT-140037-A
2	遮水性防草シート 「エバー」	一般的な防草シートは多様な現場環境に対応するべく、透水性を有した製品が多いが、本製品はオレフィン系樹脂を使用した遮水性のシートである。 雨水の侵入、光を遮断する事で、シート下での雑草生長を抑制する事が出来る為、維持管理の軽減に繋がる。【コスト削減、高耐久性】	小泉製麻(株)	道路維持修繕工	KK-200039-A
3	吸水性泥土改質材ワトル	吸水による瞬時改良(有機質土も改良可能) 改質土の養生期間の確保で水和反応による強度増加 改質土は中性～弱アルカリ 改質により対象土の消臭効果あり 【コスト縮減・施工性の向上・環境負荷が小さい】	ジャイワット(株)	土工	TH-160010-VR
4	NDパネル	補強土壁工法(多数アンカー式補強土壁工法)において、施工後の点検方法は従来目視のみだったが、本技術を用いる事により非破壊検査で継続的に補強領域の診断が可能となり、補強土壁の安全性の向上が図れる。	岡三リビック(株)	土工	KT-220155-A
5	魚群探知機を用いたダム貯水池3Dマッピング技術 「Nソナー」	魚群探知機を用いたダム貯水池3Dマッピング技術“Nソナー”/“Nソナー”は魚群探知機を使用した水中地形調査技術で、従来に比べ、安価で迅速に確からしい水中地形図を作成できます。水中の映像資料(スキャンイメージ)も得られ、ダムの堆砂や河川洗掘状況調査といった現場での実績があります。 【安価・迅速・水中地形図】	中央開発(株)	ダム	QS-220006-A
6	エア遮断機	アンダーパス等の滞水箇所や土砂崩れ、交通事故による危険箇所に対し、水位センサーやモニターカメラ等を利用し、自動あるいは遠隔操作により、ドライバー眼前にエアで膨らむ大型の円型バルーンを出現させ仮封鎖をするシステムです。	(株)アースシフト	災害対策機械	CB-140001-VR
7	アングルボルト工法	頭部連結併用型の地山補強土壁工法。 補強材の設置角度が容易に調整でき、効果的かつ経済的な斜面の設計ができる。また、樹木を残しながらの施工が可能で、自然環境や景観の保全を図ることができる。 【コスト縮減・施工性向上・環境保全】	イビデングリーンテック (株)秋田営業所	共通工	KT-200105-A
8	PAジョイント	従来の埋設型伸縮装置では、わだち掘れや亀裂の発生が課題でした。そこでPAジョイントは特殊合成樹脂を使用することで、従来の埋設型伸縮装置に比べ耐久性・対流動性・耐摩耗性をはるかに向上させました。NEXCO性能照査型基準“ホイールトラッキング3,000回転/mmの基準値を“52,500回転/mmとクリアし、高い耐久性が証明されています。樹脂ゆえにたわみにも強く、縦目地対応や地震対策にも是非ご活用ください。 【埋設型伸縮装置の決定版】	(一社)PAジョイント 協会	土工	KK-160033-A
9	はまみどりマット工法	1.【工法の特徴】地域の海浜植生を回復、生育させるためきのこ廃菌床を活用したマットを埋設し緑化する工法。埋土種子や飛来種子、海浜植物根茎等が生育し地域由来の植生となる。飛砂被害低減や、津波等の被災地区、風力発電の工事区への自然再生に使用できる。 2.【コスト縮減】似工法がないため比較しにくい。 3.【施工性】マットを埋設するだけなので容易。 4.【安全確保】バックホーの旋回範囲に立ち入らない。	グリーン産業(株)	河川海岸	HR-140023-A
10	ベルテール法面保護工法	・布製の型枠を用いて成形されたコンクリート体によって法面の保護を図る技術 ・布製型枠により形成されたスリットを通して法面表層の緑化が可能で、周辺環境との調和を図ることができる。 ・滑落の恐れがなく斜面の昇降が可能である 【施工性・工期短縮・安全確保】	旭化成アドバンス(株)	河川海岸 共通工 砂防工	CG-220011-A